

美しい時代へ

東急グループ

BUSINESSREPORT

株主の皆さまへ | 2019年4月1日から2020年3月31日まで |



東急

(証券コード:9005)

ごあいさつ

株主の皆さまには、
平素から格別のご理解とご支援を賜り、
厚く御礼申し上げます。

東急株式会社 取締役社長 高橋 和夫



当社は、2019年9月2日に「東急株式会社」に商号を変更するとともに、10月1日に鉄道事業を分社化し、「東急電鉄株式会社」として営業を開始いたしました。新生「東急」として、高度化・多様化されたお客さまのニーズなど、各事業を取り巻く環境変化へスピード感を持って対応するとともに、新たな付加価値の創造を目指してまいります。

当期におきましては「渋谷スクランブルスクエア」、「南町田グランベリーパーク」を開業するなど、大規模開発プロジェクトを着実に推進したほか、東横線・田園都市線・大井町線全64駅へのホームドアの設置を完了いたしました。また9月には、SDGsの主旨を理解し特定した重要テーマに正面から向き合い、より一層のサステナブル経営を推進していくことを骨子とした長期経営構想を策定いたしました。

しかしながら、昨今の新型コロナウイルス感染症の拡大により当社グループにおいても多大なる影響を受けており、長期経営構想の策定時に比べ、事業を取り巻く環境は大きく変化するものと考えております。

新型コロナウイルス感染症の発生以降、各事業の自粛を行ってまいりましたが、自粛していた各事業につきましては、お客さまの安全と従業員の健康を最優先に感染拡大防止を徹底しつつ、6月より、百貨店やホテルをはじめ、順次再開しております。

「未来に向けた美しい生活環境の創造」という長期の目標は変えることなく、新型コロナウイルス感染症によってもたらされたライフスタイルや社会課題の変化に迅速に対応し、新しい日常に向けて各事業の変革を進めてまいります。

ビジネスレポートにてご案内しております株主さま特別イベントにつきましては、皆さまの安全と健康を最優先に、今回は開催を見送ることいたしました。

株主の皆さまにおかれましては、ご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2020年6月



BUSINESSREPORT | Contents

ごあいさつ.....	1	株主優待のご案内.....	4
キーワードからひもとく 鉄道×安全対策.....	2	財務データ.....	5
ズームアップ!.....	3	会社概要/株式情報.....	6

キーワードから
KEYWORD ひもとく

鉄道×安全対策

安全対策のさらなる充実

2019年10月の分社化により、東急電鉄(株)は、鉄道事業会社としてその専門性をいっそう高め、人材育成や技術革新に取り組み、より安全でより強靱な鉄道を目指します。安全対策のさらなる充実として、ホームドアの設置、防犯カメラの導入、踏切の障害物を検知する3D式の障害物検知装置の設置に取り組んでいます。

1 ホームドア・センサー付固定式ホーム柵の設置100%達成

ホーム安全対策を重要な課題の一つと位置づけ、東横線・田園都市線・大井町線各駅にホームドアの設置を進め、2020年3月22日に大井町線等々力駅で運用を開始し、全64駅へのホームドアの設置が完了しました。

これにより、既にホームドアを設置済の目黒線、センサー付固定式ホーム柵を設置済の池上線・東急多摩川線とあわせて、東急線全駅^(※)において、大手民鉄で初めて、ホームドア・センサー付固定式ホーム柵の設置100%を達成しました。

(※)世田谷線・こどもの国線を除く



2 LED蛍光灯一体型の防犯カメラ「IoTube」の導入

車両内のセキュリティ向上を目的として、2020年7月を目標に東急電鉄(株)所属の全車両^(※)へ、LED蛍光灯一体型の防犯カメラ「IoTube (アイ・オー・チューブ)」を順次導入します。これにより、映像をほぼリアルタイムに確認することが可能になり、車両内トラブル発生時に迅速に対応できるような仕組みを整えます。

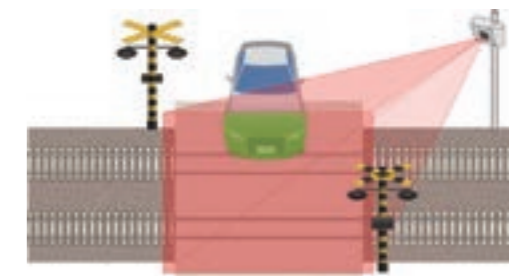
(※)こどもの国線を除く



3 踏切への3D式障害物検知装置の設置

踏切内での安全対策の向上を目指し、3D式の障害物検知装置を、2021年度までに全踏切に設置する予定です。3D式障害物検知装置は、踏切で立ち往生している自動車などの障害物を、踏切全体を検知範囲とするレーザー光などによって検知し、近接する列車の運転士に異常を知らせます。

(※)世田谷線・こどもの国線を除く



3D式障害物検知のイメージ

ズームアップ!

ZOOM UP!

さまざまなトピックスを写真とともにお伝えします。

2019年10月

日本で初めて鉄軌道事業を含む 企業グループとして「RE100」に加盟

当社は、日本の鉄軌道事業を含む企業グループとしては初めて、再生可能エネルギーに関する国際イニシアティブ「RE100」に加盟しました。「RE100」は、全ての企業活動を100%再生エネルギーとすることで、世界の炭素排出量の約15%削減を目標としています。当社は、「長期環境目標(CO₂排出量)」として、2050年までに事業で使用する電力を再生エネルギー100%で調達することを目指しており、今後も、さまざまな取り組みにより環境経営を推進し、「低炭素・循環型社会」の実現に貢献していきます。

詳細はこちら



2019年11月

「南町田グランベリーパーク」まちびらき

2019年11月、町田市と当社が連携し取り組んできた商業施設、公園、駅を一体的に整備した「南町田グランベリーパーク」のまちびらきを実施しました。「南町田グランベリーパーク」内のアウトレット併設の複合商業施設「グランベリーパーク」の来館者数が開業から2週間で100万人を突破するなど、多くの方にお越しいただいています。自然とにぎわいが融合した新しい暮らしの拠点として、新たなまちの魅力を創出します。

詳細はこちら



2020年3月

「健康経営銘柄」に6年連続、 「なでしこ銘柄」に8年連続、 「100選プライム」に初選定

当社は、多様性を活かす組織づくりにより「誰もが働き続けたい会社」を実現するとともに、社内の働き方改革を社会へ展開していくことを目指しています。

その結果として、経済産業省が東京証券取引所と共同で、健康経営に優れた上場企業を選定する「健康経営銘柄」に6年連続、女性活躍推進に優れた上場企業を選定する「なでしこ銘柄」に8年連続、経済産業省がダイバーシティ経営先進企業を選定する「100選プライム」に運輸業で初めて選定されました。



株主優待のご案内

200株以上ご所有の株主の皆さまには、ご所有株式数に応じ、東急線または東急バスにご乗車いただける**株主優待乗車証**や、東急グループ各施設でお買い物・ご宿泊などにご利用いただける**株主ご優待券**をお送りしております。

ご所有株式数	株主優待乗車証 (きっぷ式)	選択式優待		株主ご優待券
		株主優待乗車証 (パス券式)	東急ホテルズ 無料宿泊券	
200株以上 500株未満	2枚	—	—	[A]
500株以上 1,500株未満	5枚	—	—	[B]
1,500株以上 2,500株未満	10枚	継続保有で 5枚追加	—	
2,500株以上 5,000株未満	20枚		—	
5,000株以上 9,500株未満	40枚	継続保有で 10枚追加	—	
9,500株以上 12,000株未満	80枚		—	
12,000株以上 14,000株未満	10枚		電車 全線パス1枚	
14,000株以上 28,500株未満	30枚			
28,500株以上	30枚	電車・バス 全線パス1枚		

株主 ご優待券	東急百貨店 お買物 10%割引券	東急ストア お買物 50円券	東急ホテルズ 宿泊基本料金 30%割引券	東急ホテルズ 飲食代金 10%割引券	東急病院 人間ドック 基本料金10%割引券	Bunkamuraザ・ミュージアム 五島美術館 共通ご招待券
[A]	5枚	20枚	4枚	2枚	—	—
[B]	10枚	40枚	8枚	4枚	1枚	4枚

● 継続保有制度

当社の株主名簿に、同一株主番号で、当該基準日を含む直近7回の基準日(3月31日、9月30日)に継続して記載された株主さまに対し、その7回の基準日に所有していた最少株式数に応じて追加発行いたします。

● 選択式優待制度

12,000株以上ご所有の場合、事前に申請していただくことで、株主優待乗車証(パス券式)の代わりに東急ホテルズ無料宿泊券をお送りする制度です。

引き続き株主優待乗車証(パス券式)をご希望の場合は、特段お申し込みの必要はございません。

▶ 12,000株以上28,500株未満

エクセルホテル東急・東急REIホテルブランドでご利用いただける無料宿泊券(ツインルーム1泊+朝食)
※ツインルームは、原則スタンダードツインのお部屋です

▶ 28,500株以上

東急ホテル・エクセルホテル東急・東急REIホテルブランドでご利用いただける無料宿泊券(ツインルーム1泊+朝食)
※ツインルームは、原則スタンダードツインのお部屋です

● 家族合算優待制度

通常の優待制度に加え、家族*1と合算して28,500株以上となる申請をすると、登録株主*2に28,500株以上相当のご優待を発行いたします。

*1:登録株主の2親等以内の家族が対象です

*2:12,000株以上をご所有の方を対象とします

「選択式優待制度」「家族合算優待制度」の
ご利用には事前の申請が必要です

ご希望の方は、三井住友信託銀行株式会社 証券代行部まで
お電話でお申し込みください。

0120-782-031 (平日9:00~17:00)

- 株主ご優待券のご利用に際しては、株主ご優待券冊子の各施設のご案内をご覧ください。
- 株主優待乗車証のご利用に際しては、株主ご優待券冊子のご案内をご覧ください。

■ ご優待の発送時期および有効期限

発行基準日	3月31日	9月30日
発送時期	5月中旬	11月中旬
有効期限	11月30日	翌年5月31日



科 目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
財務関連データ(億円)				
営業収益	11,173	11,386	11,574	11,642
営業利益	779	829	819	687
経常利益	764	837	819	709
親会社株主に帰属する当期純利益	672	700	578	423
総資産	21,486	22,669 ^{*3}	24,128	25,371
純資産	6,783	7,541 ^{*3}	7,961	8,096
東急EBITDA ^{*1}	1,743	1,749	1,766	1,765
有利子負債/東急EBITDA倍率(倍)	5.5	5.5	6.0	6.5
1株当たりデータ(円)^{*2}				
1株当たり当期純利益	110.02	115.42	95.14	69.88
1株当たり配当金	18.00	19.00	20.00	23.00

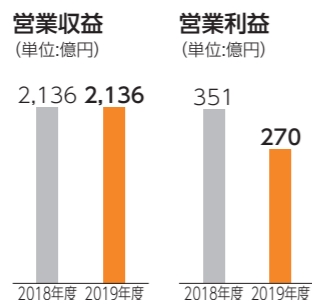
2020年度の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症が業績に与える影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。業績予想の開示が可能となった時点で、速やかに公表いたします。

※1 東急EBITDA=営業利益+減価償却費+固定資産除却費+のれん償却費+受取利息配当+持分法投資損益
 ※2 2017年8月1日付株式併合(2株→1株)を勘案した値を遡及して記載しております
 ※3 「税効果会計に係る会計基準」の一部改正等を当連結会計年度から適用しており、2017年度は遡及適用後の数値となっております

セグメント情報

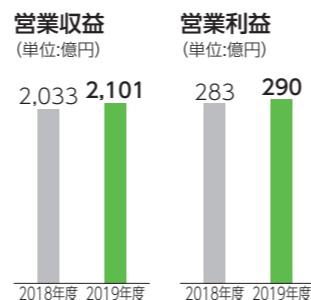
交通事業

当社および東急電鉄(株)の鉄軌道業において、継続した沿線人口の増加などがあったものの、新型コロナウイルス感染症拡大に伴うお客さまの利用減少などにより、前期比で営業収益は横ばい、営業利益は減少。



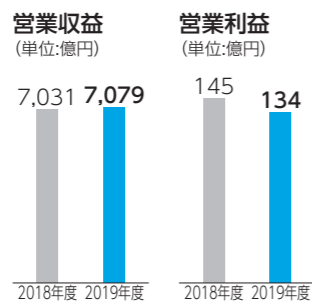
不動産事業

当社の不動産賃貸業において、新規物件の開業費用が増加したものの、渋谷スクランブルスクエアや南町田グランベリーパークの新規開業、前年開業した渋谷ストリームの通年稼働などにより、営業収益、営業利益ともに前期比で増加。



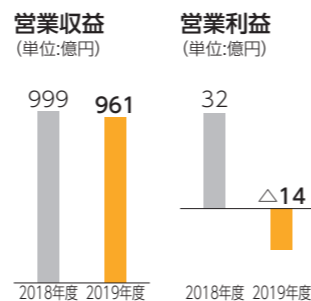
生活サービス事業

(株)東急レクリエーションにおいて、映画興行が好調に推移したことなどにより、営業収益は前期比で増加したものの、(株)東急百貨店などにおいて、新型コロナウイルス感染症拡大による営業時間短縮や消費マインドの冷え込みなどにより、営業利益は前期比で減少。



ホテル・リゾート事業

(株)東急ホテルズにおいて、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い利用が減少したことなどにより、営業収益、営業利益ともに前期比で減少。



※ 当社は、2019年10月1日付で完全子会社である東急電鉄(株)に対して、鉄道事業を会社分割により移転しました。本会社分割に伴い、2019年度より一部費用等のセグメント区分の変更を行っております。なお、2018年度についても、変更後のセグメント区分にて記載しております。

● 会社概要

商号(英文名)	東急株式会社 (TOKYU CORPORATION)
設立年月日	大正11年(1922年)9月2日
本店所在地	東京都渋谷区南平台町5番6号
事業内容	鉄軌道事業・不動産事業

● 役員一覧 (2020年6月26日現在)

代表取締役会長	野本 弘文
代表取締役社長	社長執行役員 高橋 和夫
代表取締役	副社長執行役員 巴 政雄
取締役	専務執行役員 星野 俊幸
取締役	常務執行役員 藤原 裕久
取締役	常務執行役員 高橋 俊之
取締役	常務執行役員 濱名 節
取締役	金指 潔
取締役	小長 啓一
取締役	蟹瀬 令子
取締役	岡本 罔衛
取締役	宮崎 緑
常勤監査役	島本 武彦
常勤監査役	秋元 直久
監査役	石原 邦夫
監査役	露木 繁夫

● 株式の状況

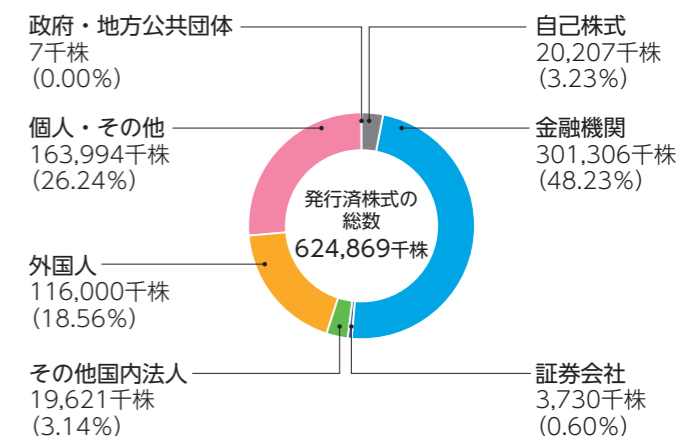
資本金	121,724,981,774 円
発行可能株式総数	900,000,000 株
発行済株式総数	624,869,876 株
株主数	82,468 名

● 大株主(上位10名)

株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	42,658	7.05
第一生命保険株式会社	36,155	5.98
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	28,188	4.66
日本生命保険相互会社	23,527	3.89
三井住友信託銀行株式会社	22,395	3.70
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	10,286	1.70
三菱UFJ信託銀行株式会社	9,993	1.65
株式会社みずほ銀行	9,906	1.64
株式会社三菱UFJ銀行	9,845	1.63
太陽生命保険株式会社	9,566	1.58

※ 持株数上位10名を示しております。なお、持株比率は発行済株式の総数から自己株式を除いて計算しております。
 ※ 当社は自己株式を20,207千株所有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

● 所有者別株式分布



東急株式会社のまちと住まい



当社は創立以来、街づくりを常に事業活動の中心に据えてきました。
2022年の創立100周年を見据え、次世代へつなげる街づくりを進めてきた姿をシリーズでたどります。

第5回 次世代郊外まちづくり

1960年代以降、高度経済成長に伴い発展した東急多摩田園都市。都心へのアクセスが良く自然環境にも優れ、駅を中心として整備された都市基盤や生活を支える商業施設、子どもたちのための教育環境も整っています。

しかし現在は、少子高齢化や、コミュニティの不足、若い世代のライフスタイルや価値観とのミスマッチなどさまざまな課題に直面しており、このままでは将来的にまちの衰退につながる可能性があるかと懸念されています。

次世代郊外まちづくりは、産学公民の連携・協働によって、こうした社会課題の解決に向けて新たな魅力を再構築するプロジェクトです。

次世代郊外まちづくりの基本構想として目指す街の将来像

<p>Wellness・Walkable & Working</p> <p>多世代が充実したライフスタイルを実現し、生き生きと健康的に暮らせるまち</p>	<p>WISE CITY (ワイズシティ)</p>	<p>Intelligence & ICT</p> <p>生活サービスや住民の参画・活躍を、最先端情報技術で支えるまち</p>
<p>Smart・Sustainable & Safety</p> <p>生活サービスの総合的な連携と継続可能性を図り、世代が循環していくまち</p>		<p>Ecology・Energy & Economy</p> <p>環境負荷の低減と地域経済の循環を図り、環境とエネルギー、経済の観点から再構築されたまち</p>

たまプラーザ駅北側をモデル地区とした取り組み

2012年に横浜市と締結した包括協定に基づき、モデル地区である「たまプラーザ駅北側地区」で「コミュニティ・リビング※」の具現化を目指した取り組みを推進しています。

2018年には、分譲マンション「ドレッセWISEたまプラーザ」の低層部に地域利便施設「CO-NIWAたまプラーザ」を整備し、同施設を拠点としたエリアマネジメント活動にも取り組んでいます。

さらに現在は、中長期戦略「自律分散型都市構造への転換」の具体化に向けて、「住む」機能に特化していた郊外住宅地に「働く」機能の導入に向けた取り組みを進めています。

横浜市や青葉区と共に「住む」と「働く」が融合した新たなライフスタイルの提案や、それに伴う機能誘導などを進め、これまでの郊外住宅地にはなかった魅力・価値の創出を目指しています。

※【コミュニティ・リビング】
歩いて暮らせる適度な生活圏の中で、買い物や福祉、医療、子育て、コミュニティ活動といった地域に必要な機能を、空家や空き地、土地利用転換の機会などを活用して適切に配置し、それらを密接に結合させていくまちづくりの考え方。



ドレッセWISEたまプラーザ

東急の住まいに関する情報をご紹介します。
<https://www.109sumai.com/>



過去のコラムはビジネスレポートのバックナンバーよりご覧いただけます。
https://www.tokyu.co.jp/ir/library/library_08.html



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
基準日 定時株主総会の議決権 毎年3月31日
期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

公告の方法 電子公告により行う
(<https://www.tokyu.co.jp/koukoku/index.html>)

▶ **株式に関するお問い合わせ先**
(住所・姓名などの変更、配当金の受取方法・振込先の変更、単元未満株式の買取・買増の請求など)

【証券会社に口座を開設されている株主さま】
口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。
【証券会社に口座を開設されていない株主さま】
(特別口座の株主さま)
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

0120-782-031
(フリーダイヤル・平日9:00~17:00)
<https://www.smtb.jp/personal/agency/>

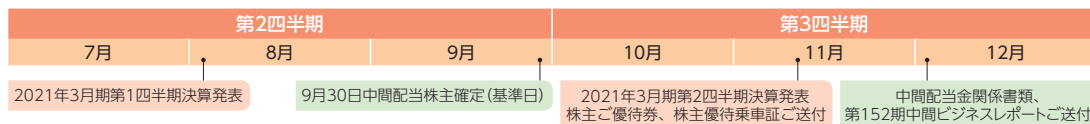
▶ **その他の東急グループのサービスに関するお問い合わせ先**

**東急グループお客さまご案内窓口
東急お客さまセンター**

営業時間 月～金 8:00～19:00
土日祝 9:30～17:30

※年末年始などを除きます

電話: **03-3477-0109**



東急株式会社 社長室 総務グループ

〒150-8511 東京都渋谷区南平台町5番6号

電話: 03-3477-6228 (平日 9:30~12:30/13:30~17:00)



見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。



環境に配慮した植物油
インキを使用しています。

2020年6月